# 施工説明書兼取扱説明書 保証書付

この度は、ハンスグローエ製品をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この説明書は保証書付きですので、お読みになりました後もすぐ取り出せる場所に
大切に保管してください。

# 壁付け式洗面混合水栓


安全上の注意..........................2
製品別目次..............................5
施工方法..................................10
使い方.....................................22
お手入れ..................................24
故障かな？と思ったら..........26
アフターサービス..................28
保証書....................................裏表紙
お問合せ先............................裏表紙




## 工事店様へのお願い

- 貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。
  取り付け後は、お客様にご使用方法及びお手入れ方法を十分にご説明ください。
  また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

MONT&BEDIEN 20133250

hansgrohe

# 安全上の注意



- 施工前に、この「安全上の注意」を良くお読みのうえ、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、正常に作動することを確認してください。お客様に引き渡すときは、取扱説明書にそって使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- この施工説明書は、取扱説明書と共にお客様で保管頂くように依頼してください。

## 記号の説明

| 記号 | 説明 |
|---|---|
| 注意！ | この指示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。 |
| 禁止行為 | 該当する行為が禁止行為であることを示しています。 |
| 分解禁止 | 該当する部品の分解が禁止行為であることを示しています。 |
| 接触禁止 | 該当する部品や部分に触れてはいけないことを示しています。 |
| 指示（重要） | 該当する行為が記載されている指示に従って行われなければならないことを示しています。 |

# 必ずお守りください

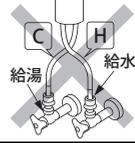
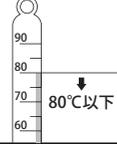
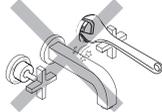


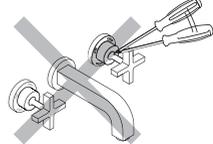
 注意！

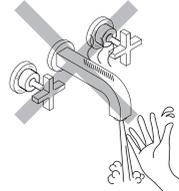
## 危険、注意

ご使用者や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の事項を厳守し、指示には必ず従ってください。

## 禁止行為

湯水を逆に配管しないでください。
水側からお湯が出てやけどをすることがあります。

80℃より高温で使用しないでください。水栓の寿命が短くなり、破損や、やけど、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

強い力や衝撃を与えないでください。
破損し、水漏れを引き起こすなど、損害発生のおそれがあります。

## 分解禁止

施工説明書に記載された項目以外は、分解・改造しないでください。
破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

## 接触禁止

高温のお湯を吐水時には吐水口に触れないでください。
やけど、けがなどのおそれがあります。

# 技術仕様及び取付前のご注意



## 技術仕様

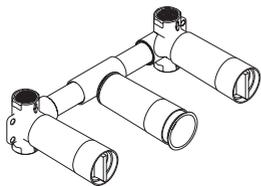
| 給水・給湯圧力 | 最低必要水圧 | 0.1MPa（器具 1 次側、流動圧） |
|---|---|---|
| | 最高水圧 | 0.5MPa（器具 1 次側、静水圧） |
| 使用最高温度 | | 80℃以下 |
| 使用可能水質 | | 上水道および飲用可能な井戸水 |
| 使用環境温度 | 一般地用 | 1 ～ 40℃ |
| 用途 | | 一般住宅用（屋内） |

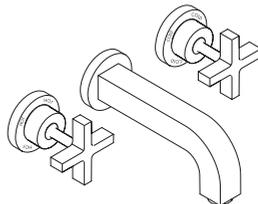
## 取付前に

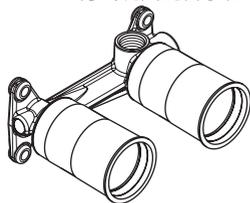
- 製品の取付前に、給水、給湯管のごみを、完全に洗い流してください。配管内にごみが詰まったまま、製品を取りつけますと、製品内部にごみが詰まり、吐水不良や、製品不具合を引き起こすことがあります。配管内の異物・ごみなどに起因する水栓の止水不良、吐水不良については、製品保証の対象外となります。
- 給水圧力が 0.5MPa を超える場合には、市販の減圧弁で 0.2 ～ 0.4MPa 程度に減圧してください。
- 電気温水器等と組み合わせる場合は、給湯圧力にご注意ください。給圧力が低いと、吐水量が不足し、水の勢いが十分に得られません。
- 水圧の調整や、点検作業を容易にするため、別途止水栓をご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている可能性があります。製品には問題ありません。

# 製品別目次

個々の製品の部品リスト / 部品図、施工完了図については、それぞれのページを参照ください。

## 3 ホール壁付式洗面混合水栓用（埋込部）

| 製品品番 | 10303xxx |
|---|---|
| 部品リスト | P6 |
| 完成図 | P6<br>（日本水道協会認証登録番号 C-501） |

## アクサーチッテリオ、3 ホール壁付式洗面混合水栓クロスハンドル（化粧部）

| 製品品番 | 39313xxx |
|---|---|
| 部品リスト | P9 |
| 完成図 | P9<br>（日本水道協会認証登録番号 C-501） |

## シングルレバー壁付式洗面混合水栓（埋込部）

| 製品品番 | 13622xxx |
|---|---|
| 部品リスト | P7 |
| 完成図 | P7<br>（日本水道協会認証登録番号 C-501） |

## アクサーチッテリオ M、シングルレバー壁付式洗面混合水栓（化粧部）

| 製品品番 | 34113xxx |
|---|---|
| 部品リスト | P8 |
| 完成図 | P8<br>（日本水道協会認証登録番号 C-501） |

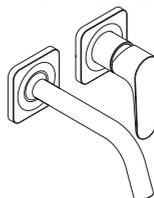
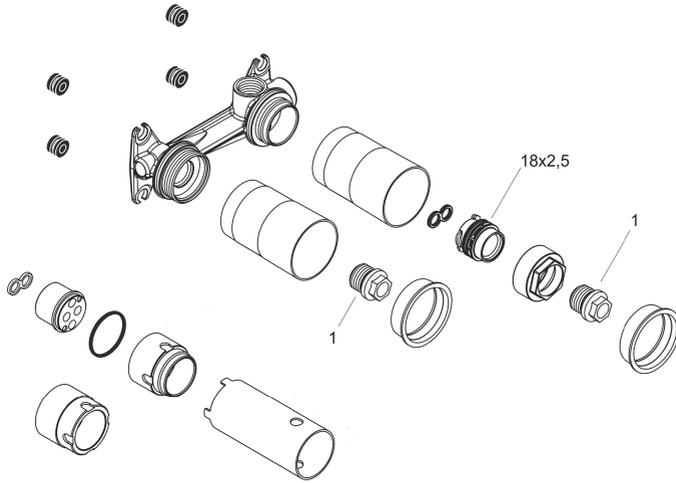
製品別目次

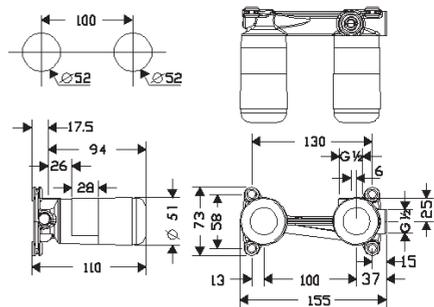
**製品品番：10303xxx**

## 製品分解図

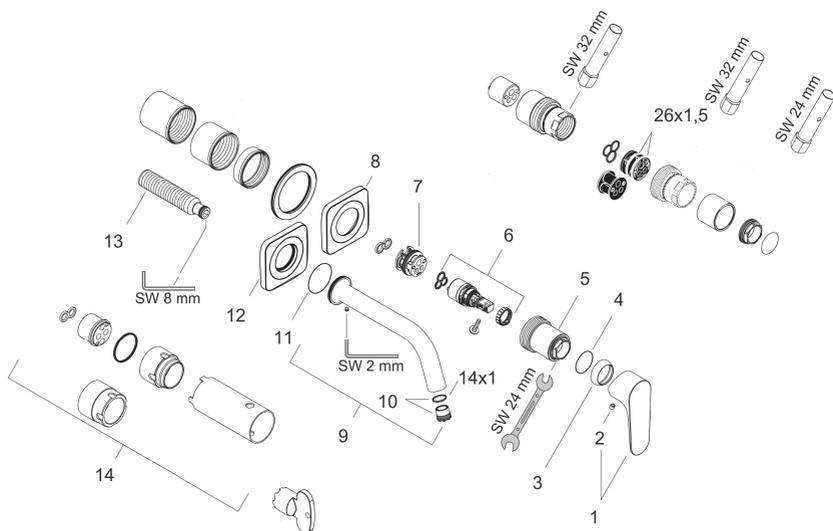
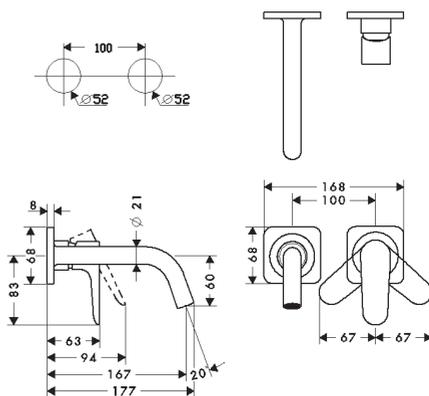
## 完成図

## 部品リスト

| | | |
|---|---|---|
| 1 | 延長部材 | 96259000 |
| 2 | シャットオフバルブ | 94009000 |
| 3 | 止水シート | 96383000 |
| 4 | O- リング | 98181000 |
| 5 | 延長部材 | 95413000 |

## 製品品番：13622xxx

### 製品分解図

### 完成図

### 部品リスト

| 1 | 延長セット | 31971000 |
|---|---|---|

## 製品品番：34113xxx

### 製品分解図

### 部品リスト

| | | |
|---|---|---|
| 1 | ハンドル | 34097000 |
| 2 | カバー | 96338000 |
| 3 | フランジ | 98863000 |
| 4 | O- リング (22 x2) | 98185000 |
| 5 | トップナット | 95633000 |
| 6 | セラミックカートリッジ | 97685000 |
| 7 | O- リング (26 x2) | 98147000 |
| 8 | ハンドル化粧カバー | 98959000 |
| 9 | スパウト | 98934000 |
| 10 | エアレーター（整流 7 L/min) | 98926000 |
| 11 | O- リング (33 x1.5) | 98164000 |
| 12 | スパウト化粧カバー | 98960000 |
| 13 | スレッド | 98933000 |
| 14 | 延長部材セット | 31971000 |

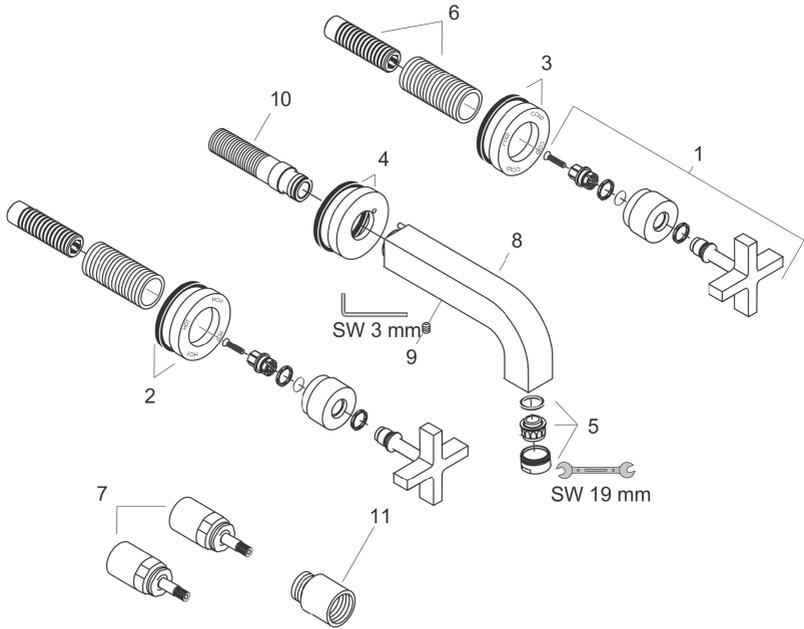
### 完成図

製品別目次

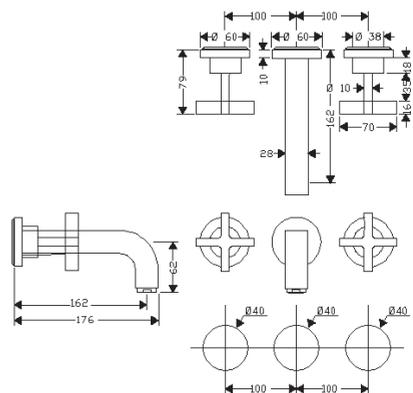
## 製品品番：39313xxx

### 製品分解図

SW 3 mm

SW 19 mm

### 部品リスト

| 1 | ハンドル | 39295000 |
|---|---|---|
| 2 | エスカッチョン（湯側） | 96755000 |
| 3 | エスカッチョン（水側） | 96754000 |
| 4 | エスカッチョン（スパウト） | 96756000 |
| 5 | エアレーター | 13185000 |
| 6 | 水栓締付ナット | 96392000 |
| 7 | 延長部材 | 96259000 |
| 8 | スパウト | 97238000 |
| 9 | ビス（M6 × 6） | 97660000 |
| 10 | 接続スレッド | 97228000 |
| 11 | 延長部材 | 95413000 |

### 完成図

# 共通施工手順

<施工の流れ>

①　埋込部の取付

↓

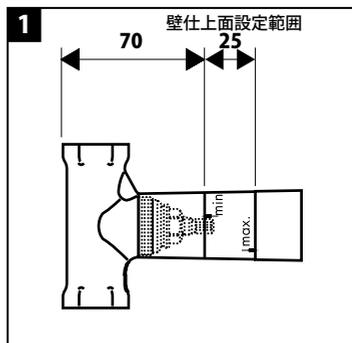
②　耐圧試験の実施による漏水確認

↓

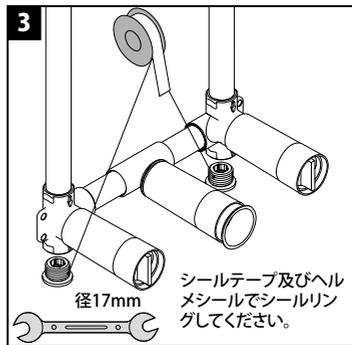
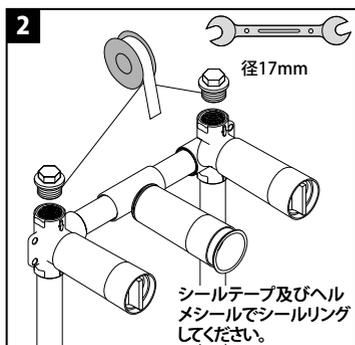
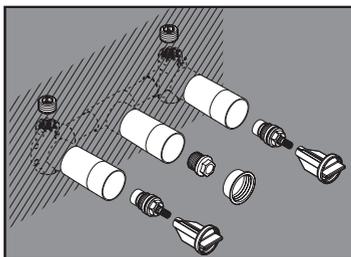
③　化粧部の取付け

**製品品番：10303xxx**

①埋込部の取付（10303xxx）

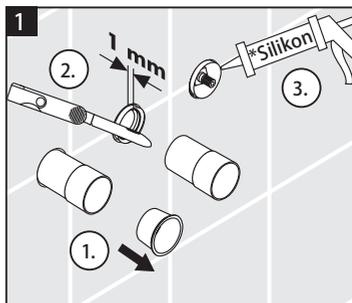
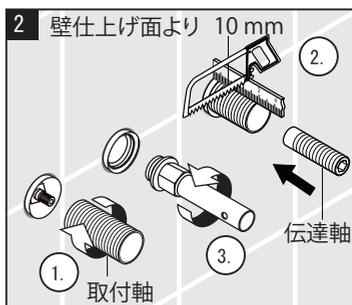
①-1　製品に貼付のラベルを参考に壁仕上面が取付許容範囲内の位置となるよう、製品を壁内に固定してください。

指示（重要）

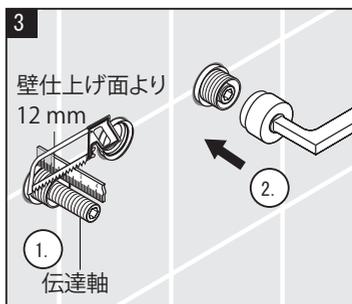
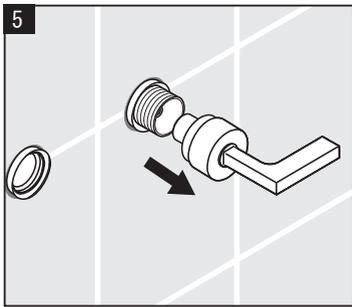
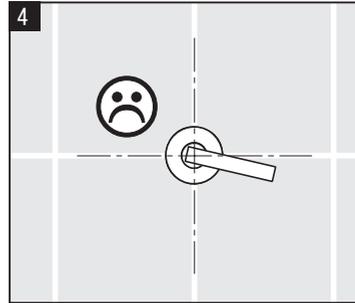
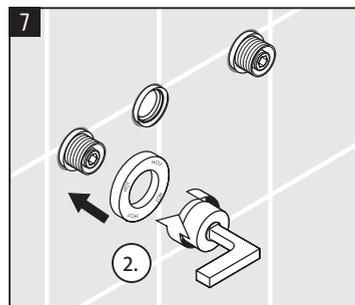
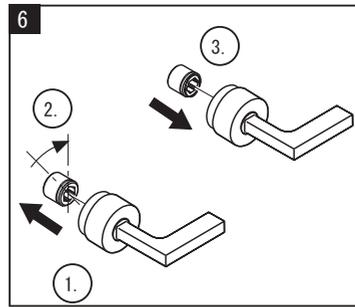
**壁仕上面が取付許容範囲の位置に埋込部の取り付けがなされていないと、化粧部のスパウト及びハンドルの取付けが適切に出来なくなりますので、ご注意ください。**

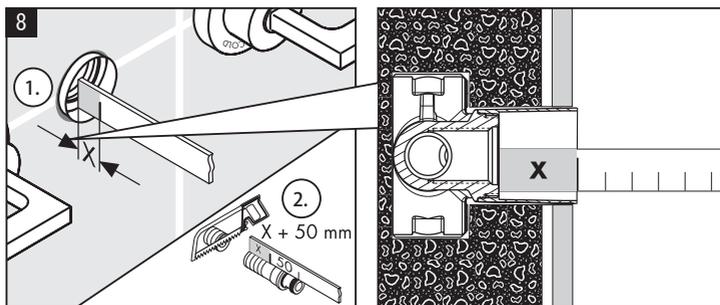
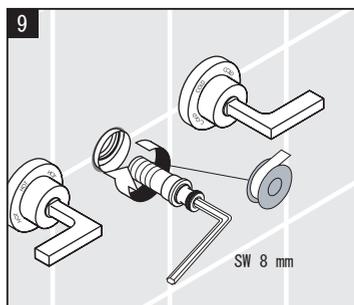
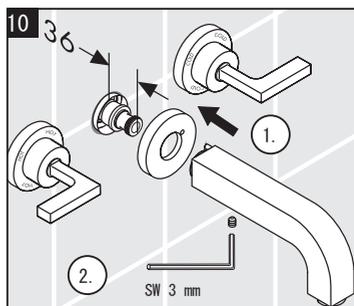
①-2　埋込部は上方（図2）あるいは（図3）から配管接続することができます。使用しない接続口は付属のプラグで密閉してください。
配管接続時は必ずシールテープ及びヘルメシールでシーリングしてください。

①-3　埋込部取付及び配管接続後、耐圧試験が完了したら壁面を仕上げてください。
貫通部をより効果的に止水させる為、貫通部のコーキング処理に加えて付属のシーリングスリーブ(96383000）を使用することをお奨めします。

# 製品固有施工手順②

## 製品品番：39313xxx

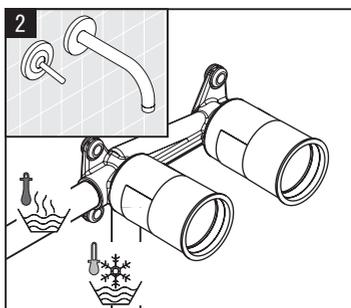
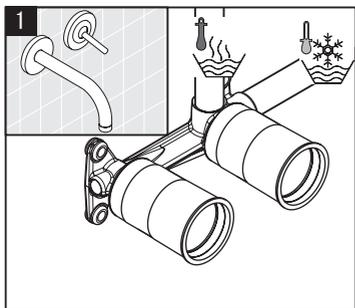
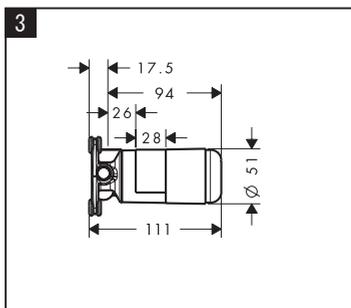
②化粧部の取付（39313xxx）

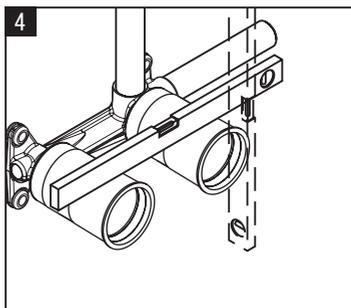
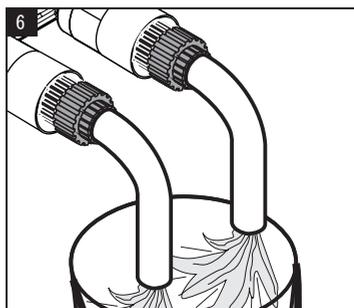
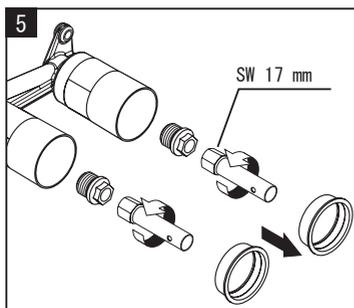
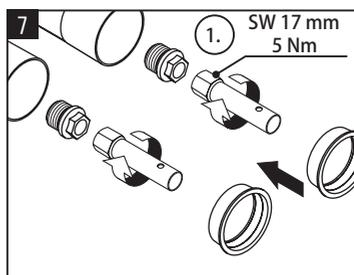
② -1　樹脂製カバーを壁仕上面より、右図の寸法にて切断してください。

② -2　樹脂製ハンドル取付軸を壁仕上面より右図の寸法にて切断してください。スパウト部の養生カバーを外してください。

② -3　樹脂製ハンドル伝達軸を壁仕上面より右図の寸法にて切断してください。レバーハンドルを伝達軸に取付けます。

共通施工手順

② -4　ハンドルの水平が取れない場合一たんハンドルを外し、接続ナットの位置を調整します。

② -5　エスカッチョン、ハンドルの順に取り付けます。

# 製品固有施工手順②

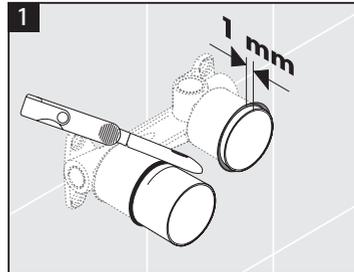
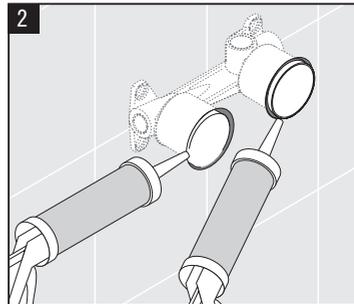
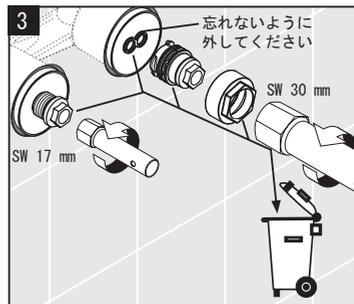
②-6　スパウト受け側の樹脂製カバー先端から接続スレッドの接続部までの距離を測定します。

②-7　同梱の接続スレッドの全長が②-6で測定した (x+50) mm になるよう接続スレッド長を金ノコ等で切断し調整し、シールテープ等の止水処理後、受け側に取り付けます。

②-8　壁仕上面から接続スレッド先端までの距離を 36mm として、スパウトのエスカッチョン、スパウトを順に取付けます。

## 製品品番：13622xxx

### ①埋込部の取付（13622xxx）

①-1　化粧部のスパウトを正面向かって左側、ハンドルを右側に取付けたい場合は図1のような位置で、スパウトを右側、ハンドルを左側に取付けたい場合は図2のような位置に取付けてください。

①-2　製品に貼付のラベルを参考に壁仕上面が取付許容範囲内の位置になるよう製品を壁内に固定してください。

指示（重要）

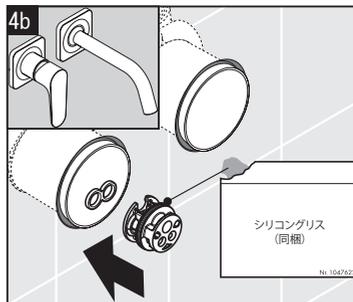
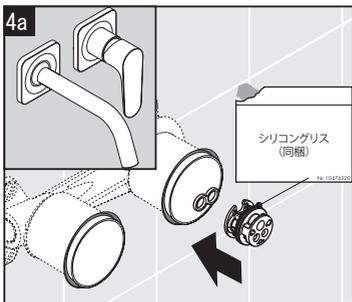
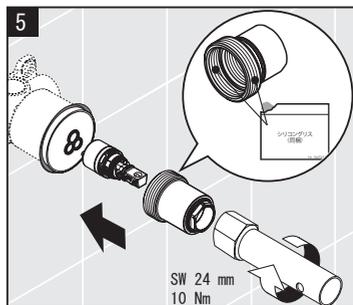
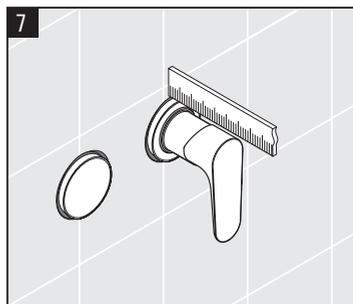
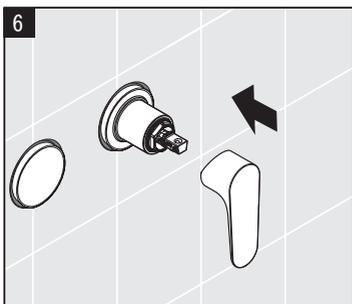
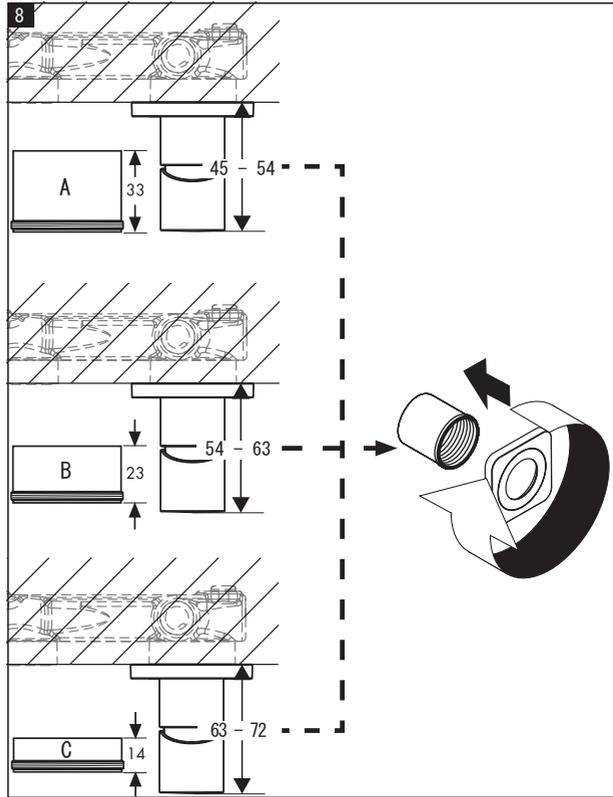
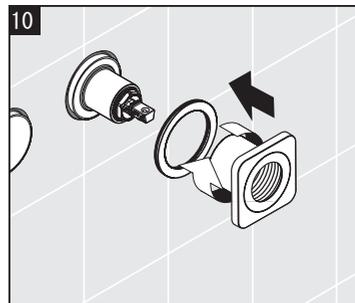
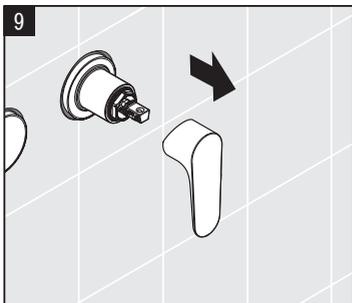
壁仕上面が取付許容範囲の位置に埋込部の取り付けがなされていないと、化粧部のスパウト及びハンドルの取付けが適切に出来なくなりますのでご注意ください。

① -3　図 5 のように埋込部内のプラグをいったん外し､配管のフラッシングを行ってください。
（プラグは 17mm のソケットレンチにて外すことが出来ます。）

① -4　フラッシング後、プラグを再度取り付け、耐圧試験を実施してください。

## 製品品番：34113xxx

### ②化粧部の取付（34113xxx）

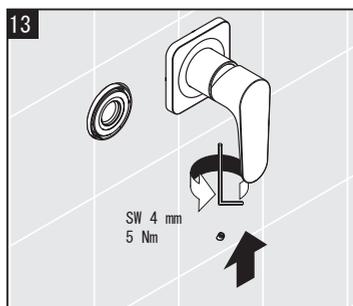
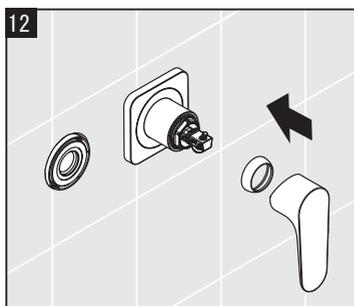
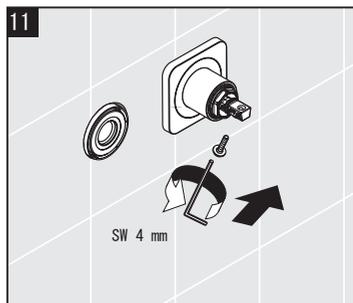
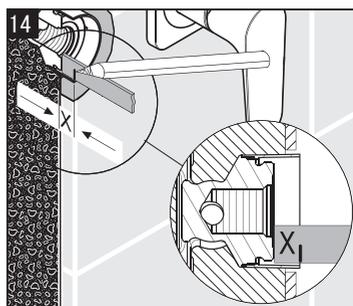
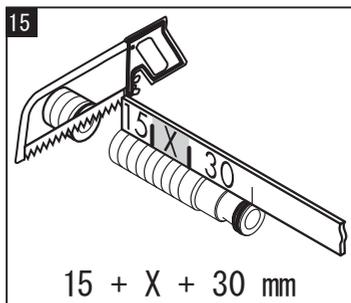
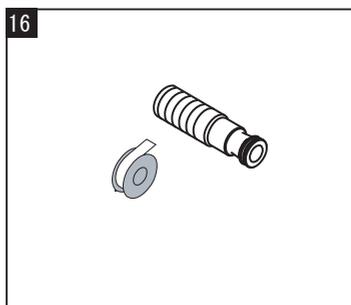
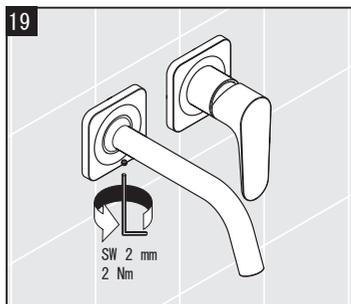
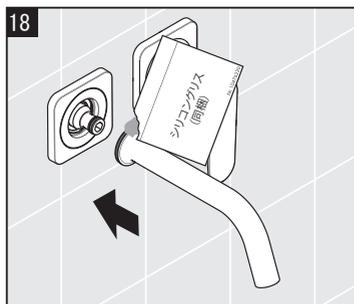
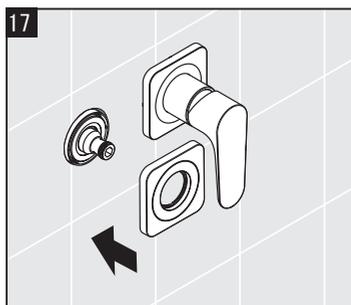
②-1　埋込部（13622xxx）の樹脂製カバーを壁仕上面より右図の寸法にて切断してください。

②-2　壁仕上面の配管貫通部周りにシリコンコーキングにて止水処理を行います。

②-3　埋込部内の、止水プラグ等を外してください。（パッキンも忘れないように外してください。）

# 製品固有施工手順②

②-4　ハンドル側にアダプターを取付けます。異形パッキンが入っている事を確認してください。

指示（重要）

ハンドルの位置を間違わないよう、確認後、アダプターを取付けてください。

②-5　ハンドル側にカートリッジ、ナットの順に取付け、ナットを規定値のトルク値にて締め込んでください。（カートリッジ接続部に異形パッキンがついているか確認してください。）

②-6　ハンドルを仮でカートリッジ先端に差し込み、壁仕上面からの距離を測定します。

②-7　測定された距離によって、同梱されている 3 種類のスリーブから適切なスリーブを使用します。

②-8　仮で差し込んだハンドルをいったん外し、パッキン、スリーブ、エスカッチョンの順に取付けます。

# 製品固有施工手順②



②-9　カートリッジ先端部にハンドル取付ビスを六角レンチ（4mm）にて取付け、ハンドル用エスカッチョン、ハンドルの順に取付けます。ビスを規定値にて締め込み、ゴムキャップを取付けます。

②-10　埋込スパウト部受け側の樹脂製カバー先端から接続スレッドの接続部までの距離 X を測定します。

②-11 同梱の接続スレッドの全長が②-10で測定したX値を用いて(15+X+30)mmの長さになるよう全長を調整します。

②-12 接続スレッドにシールテープ等の止水処理を行い、埋込部に取付けます。

②-13 スパウト用のエスカッション、スパウトの順に取付け、最後にスパウト下部のイモビスを規定値にて締め込みます。

**製品品番：39313xxx**

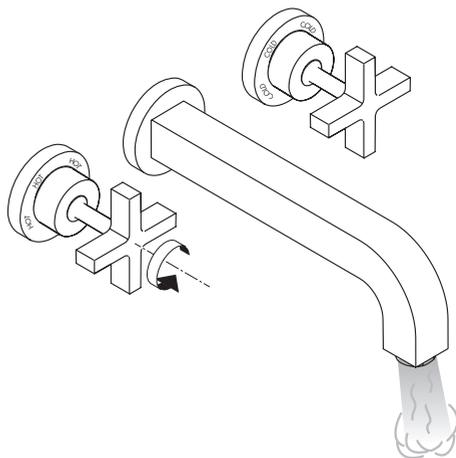
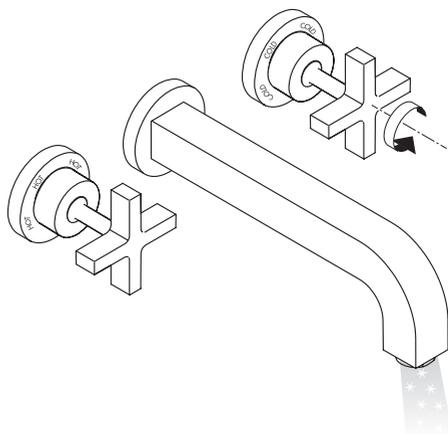
## 水（湯）を出す／混合水の温度調節のしかた

**ー湯の出し方ー**

正面に向かって左側のハンドルを左に回します。
ハンドルの開く量によって、水量と吐水口からの混合水の温度調節をします。

接触禁止

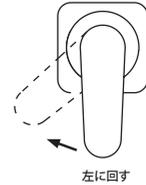
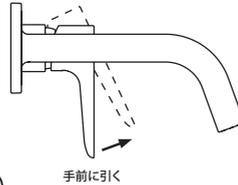
高温のお湯を吐水時には特に吐水口やスパウトに触れないでください。やけど、ケガのおそれがあります。

**ー水の出し方ー**

正面に向かって右側のハンドルを左に回します。
ハンドルの開く量によって、水量と吐水口からの混合水の温度調節をします。

**製品品番：34113xxx**

## 水（湯）を出す／混合水の温度調節のしかた

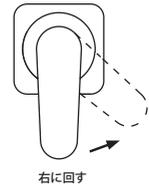
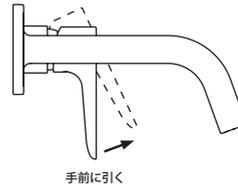
**ー湯の出し方ー**

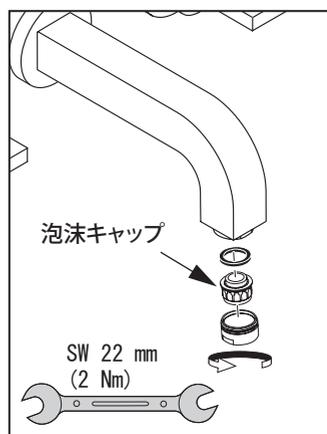
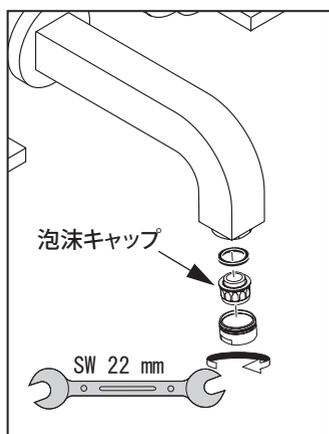
- ハンドルを手前に引くと水（湯）が出ます。
- ハンドルを左に回すと湯になります。

ハンドルの開く量によって、水量と吐水口からの混合水の温度調節を行います。

|  接触禁止 | 高温のお湯を吐水時には、特に吐水口やスパウトには触れないでください。やけど、ケガのおそれがあります。 |
|---|---|

**ー水の出し方ー**

- ハンドルを手前に引くと水（湯）が出ます。
- ハンドルを右に回すと水になります。

ハンドルの開く量によって、水量と吐水口からの混合水の温度調節を行います。

## エアレーターの清掃

1. エアレーターを回して取り外し泡沫キャップとパッキンを取り出します。
   （パッキンを紛失しないようにご注意ください。）
2. 泡沫キャップを水洗いします。
   （汚れがひどい場合は、ブラシで汚れを落としてください。）

# 日頃のお手入れ

損傷や、器具の不具合を防ぐため、お手入れにあたっては、次の点にご注意ください。
不適切な取扱いによって発生した損傷は、製品保証の対象にはなりません。

●酸性洗剤、塩素漂白剤を含有する洗剤はメッキを侵しますので、絶対に使用しないでください。
●水栓の表面を傷つけるようなものは絶対に使用しないでください。
- クレンザーや磨き粉など粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
- 研磨剤、スポンジパッド、マイクロファイバー布、化学スポンジなど研磨を目的とした洗剤や用具

●スプレー洗剤を使用する場合、洗剤溶液を直接水栓に噴きつけず、やわらかい布やスポンジなどに噴きつけて使用してください。
●洗剤を使ってお手入れをした後は、十分に洗い流し、水栓に付着している洗剤を残らず取り除いてください。

# 故障かな？と思ったら

次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に、一度ご確認のうえ、それでも直らない場合は、取付販売店、又は弊社テクニカルカスタマーサービス、最寄りの弊社アフターサービス会社までご連絡ください。詳しくはアフターサービス（P28）をご覧ください。

分解禁止

決められた項目以外は、分解、改造しないでください。
破損し、やけど、けが、水漏れなどの損害発生のおそれがあります。

## 修理を依頼される前に

| 症状 | ここをお調べください | 処置の仕方 |
|---|---|---|
| **水が止まらない** | ハンドルは止水位置になっていますか。 | ハンドルを止水位置にしてください。 |
| | ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。 | カートリッジの清掃、または交換が必要です。<br>修理を依頼してください。 |
| **水が出ない** | 止水栓は開いていますか。 | 止水栓を開き、流量の調整をしてください。 |
| **流量が少ない** | 止水栓は十分に開いていますか。 | 止水栓を開き、流量の調整をしてください。キャビネット内に保管した物があたって、止水栓が動くことがあります。 |
| | エアレーターあるいは、ストレーナーが詰まっていませんか。 | P27 を参考に、エアレーターの清掃をしてください。 |
| | 給水圧が不足していませんか。 | 給水圧、給湯圧を製品の作動圧内に調整してください。 |

# 故障かな?と思ったら

| 症状 | ここをお調べください | 処置の仕方 |
| --- | --- | --- |
| **水しか出ない** | 湯側の止水栓は開いていますか。 | 止水栓を開き、流量の調整をしてください。 |
| | 給湯器のスイッチは入っていますか。 | 給湯器の温度設定を確認し、十分な湯量、湯温を確保してください。 |
| **湯しか出ない** | 水側の止水栓は開いていますか。 | 止水栓を開き、流量の調整をしてください。 |
| **ハンドルの動きが悪い** | ハンドルがカルキ、ごみなどで汚れていませんか。 | カートリッジの清掃、または交換が必要です。修理を依頼してください。 |
| **ハンドルが重くなった** | ー | お使い始めにくらべ、使用しているうちに、ハンドルが重く感じられるようになる場合があります。これは内部部品のなじみによるものであり、故障ではありません。 |

# アフターサービス

## 保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています。）

●製品は保証書の内容にしたがって保証されています。取付日、お客様名、取付店名が記入してあることを確認してください。

●製品の保証期間は取付日から 2 年間です。

## 補修部品の供給期間

補修用部品の供給期間は、製品の製造中止から 10 年間です。

## 保証について

●保証期間中は、規定にしたがい修理をさせていただきます。
保証期間内でも有償修理となる場合があります。

●保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有償にて修理をさせていただきます。

## 消耗部品の交換

消耗部品（カートリッジ、パッキン等）が劣化すると、水漏れの原因となります。該当部品の交換により不具合は解消されます。

## 修理費用の内訳

修理費用は、出張作業費 + 部品代 + 部品手配費 + 交通費で構成されています。

## 修理を依頼されるときは

●修理依頼先

＜保証期間内＞

ハンスグローエジャパン㈱　テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）

＜保証期間外＞

お近くの弊社アフターサービス会社（連絡先は弊社ホームページをご覧ください。
http://www.hansgrohe.co.jp）
または、ハンスグローエジャパン㈱　テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）

●ご連絡いただきたい内容

1. 品番（8 桁）
2. 品名
3. 取付け年数
4. 不具合の状況
5. 住所、氏名、電話番号

ご不明な点がございましたら、ハンスグローエジャパン㈱　テクニカルカスタマーサービスまで（電話番号は裏表紙を参照ください）お問い合わせください。

# 保証書

**この度は、ハンスグローエ社の製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。**

製造には万全を期しておりますが、万が一取り付けから 2 年以内に、構造上の欠陥、材質不良、製造上の欠陥により、使用不能 もしくは有用性が著しく損なわれた製品については、すべて無料で当社の判断により修理もしくは交換させていただきます。修理の試みまたは交換が繰り返されることがありますので、あらかじめご了承ください。

## 保 証 書

本書は、「取扱説明書」「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無償修理を行うことをお約束するものです。保証期間は 取付日から 2 年間です。 無償修理をお受けになる場合は、お買い求め取扱店または取付工事会社や建物管理会社に 本書をご提示の上、修理をご依頼ください。取付日・お客様・取扱店の欄に記載がない場合は、無効となります。尚、本書は再発行をいたしませんので紛失されないよう、大切に保管してください。また、本書は日本国内においてのみ有効です。

| 品番 | |
|---|---|
| 品名 | |
| 保証期間：取付日より 2 年間 | 取付日　　年　　月　　日 |
| お客様　お名前<br>ご住所 | お電話番号<br>(　　　)　　― |
| 取扱店<br>会社名<br>住所 | 電話番号 |

**保証期間内でも 以下の場合は 有料修理となります。あらかじめご了承ください。**

1．取付及び施工上の不注意や過失による不具合
2．建築躯体の変形など製品以外の不具合に起因する不具合
3．弊社指定外部品使用による不具合
4．化学的、電気化学的または外部ノイズ等による電気的影響に起因する不具合
5．適切な使用・維持管理がなされなかったことに起因する不具合
6．落下や強い衝撃が加わったことによる不具合
7．経年変化や部品消耗、不適切なお手入れによる不具合
8．不当な修理や改造による不具合
9．火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、公害、気象条件及び環境条件による不具合
10. 強い腐食性の空気環境 ( 海岸付近、温泉地など ) に起因する不具合
11. 取付後の 設置場所移動や分解等による不具合
12. 配管内のゴミや砂、赤さびや水あか固着による消耗部品の消耗
13. 温泉水・中水・飲料不可な井戸水、水道法に定められた飲料水水質基準不適合水使用による不具合
14. 本書の提示がない場合、また、取付日・お客様・取扱店の欄に記載がない場合

**ハンスグローエ ジャパン株式会社**
TEL: 03-5715-3054　URL: http://www.hansgrohe.co.jp



1301